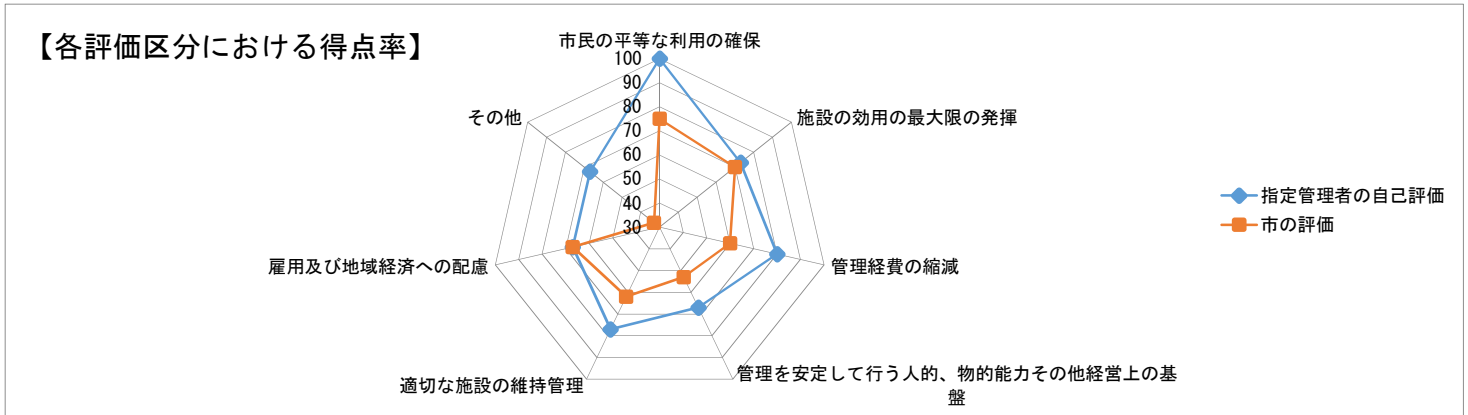


令和元（2019）年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

施設名称		郡山市畜産振興センター（郡山市筵ふれあい牧場）		施設区分		事業実施型			
施設所在地		郡山市熱海町筵字萩岡 2 番 2		指定管理者		公益財団法人郡山市観光交流振興公社			
指定期間		平成31年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月31日		施設所管部課		農林部園芸畜産振興課			
評価項目		評価基準		配点	指定管理者自己評価	自己評価コメント	市評価	市評価コメント	特記事項
Ⅰ 市民の平等な利用の確保									
1	平等利用	市民の利用にあたり、公平であるか。 （例：使用許可、使用料等の減免、利用の制限 等）	2	2	2	使用許可、使用料等の減免を適正に実施するとともに、ペット来場の禁止等利用制限も適正に行った。	2	平等利用や公平性の視点で、利用者からの苦情や市民提案制度における市民の声の反映が1件もなく、平等利用、公平性が保たれている。	
2	危機管理、事故・災害等への対策・対応	事故・災害発生時又は危険予測時の対策・対応が行われているか。（例：マニュアル整備、訓練等）	2	2	2	危機管理マニュアルを作成し職員に周知。緊急連絡網に沿い確実に行った。	1	危機管理マニュアルが整備されており、危機管理等の対策が行われている。	
小計			4	4	4		3		
Ⅱ 施設の効用の最大限の発揮									
3	管理運営方針	市が示している管理運営方針及び仕様書に合致した、施設の管理運営がなされているか。	4	3	3	市が示している管理運営方針等に基づき管理運営を実施した。	3	市が示した管理運営方針、仕様書の概ね水準どおり管理運営がなされている。	
4	事業実施状況	計画どおり事業が実施されているか。サービス向上の取り組みがなされているか。	10	6	6	熊の出没、台風による臨時休場あり。事業に関してはほぼ提案どおりの事業を実施した。	6	・仕様書や指定申請時のほぼ提案どおりに事業を実施している。 ・地域性や施設の特徴を活かしたイベントを実施している。	
5	広報・PRの実施	利用促進のための取り組みを実施しているか。 （例：事業の開催案内、ホームページの管理 等）	4	3	3	広報・SNSや市観光課のカメラクラブ、市観光協会のアンバサダー制度を活用して、PRを実施した。	3	多様な広報媒体を活用し、積極的なPRに取り組んでいる。	
6	接客態度	言葉づかい、態度、電話対応、名札、服装等は適切か。	4	3	3	毎日の朝礼等により接客態度等の徹底を図り、親切丁寧に対応した。	3	利用者アンケート等において、指摘の意見がなく、言葉づかい、態度、電話対応、服装等、利用者へ適切な対応がされている。	
7	苦情・要望の把握・対応	利用者からの意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。（記録簿整備を含む。）特に重要な事案については、遅滞なく市へ報告しているか。	4	3	3	苦情は基本的にはないが、思い違い等による誤解に対しては、即日対応し理解を促してもらった。	3	利用者からの意見、苦情に迅速に対応している。	
8	市、関係機関、類似施設、地元等との連携	市、他の指定管理者、関係機関、類似施設、周辺施設、地元等との連携を図っているか。 （例：施設間の回遊・相互利用、地元とのタイアップ、積極性等）	4	4	4	各種お祭りやイベント等で地元観光協会や公民館等と常に連携を図った。	3	ユラックス熱海との相互利用や、近隣温泉宿泊施設とのタイアップなど積極的な連携を図っている。	
9	利用者アンケートへの対応状況	利用者アンケートによる指摘のうち、改善すべき事項について対応を図っているか。	3	2	2	動物の生態系を考慮しながら対応した。	2	利用者アンケートの指摘について、改善すべき点に迅速に対応している。	
小計			33	24	24		23		
Ⅲ 管理経費の縮減									
10	帳簿管理・経理	帳簿等は適正に管理されているか。契約にあたり、適正な経費算定（精算）が行われたか。業務委託や修繕について適正な監督、検収が行われたか。	5	5	5	会計事務所の指導のもと、適正に管理した。	3	①帳簿管理が適切 ②財務に関する見積書が整備されている ③契約業務で見積書、設計書、契約書、検査書が全て整備されている ④経費事務所用による外館が実施されている ⑤税金管理が厳密かつ適正に行われている。	
11	収入確保、支出の適正化等、予算の執行状況	収入確保の取組みを推進しているか。指定管理料を含め、支出が適正に行われたか。	5	3	3	熊の人的被害、天候不良等はあったが、イベントの振替で収入確保を図るとともに、支出削減に努めた。	3	イベント等の実施により、利用料金収入の増加を図っている。	
小計			10	8	8		6		
Ⅳ 管理を安定して行う人的、物的能力その他経営上の基盤									
12	人員・研修体制	人員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか。職員に対し研修を実施しているか。	5	4	4	事務職、技術職にかかわらず、必要と思われる研修、講習を受講し、スキルアップに努めた。	3	・仕様書通り、有資格者を確保、配置している。 ・業務に支障が生じていない適正な職員配置で、ほぼ要求水準通りの成果がある。 ・年間の研修計画があり、研修の開催数も十分行われている。	
13	収支状況	収支予算書どおりの収支状況となっているか。	5	2	2	熊による人的被害や天候不良により、収入は大幅に減少したが、義務的経費を除き歳出削減に努めた。	2	・計画外の休園期間の発生やイベントの中止により指定管理会計の収支において、赤字となった。 ・支出にあたってはできる限り減額に取組んでいる。 ・指定管理料以外の収入確保を積極的に要請して	
14	連絡調整	協定書等に従い、市への各種届出、報告、提出、協議、相談等を適切に行っているか。市や地域、関係機関との連携調整を適切に行っているか。	5	4	4	熊による人的被害や台風等、連絡調整の必要な事案が発生したときは、協定書等に基づき適切に行った。	3	協定書等に従い、市への各種届出、報告、提出、協議、相談等を適切に実施している。	
小計			15	10	10		8		
Ⅴ 適切な施設の維持管理									
15	施設・設備の保守管理	法定点検が確実に実行されているか。施設・設備が適切に利用できるような状態が保持されているか。（修繕を含む。）	10	8	8	法定点検を確実に実施するとともに、緊急修繕の必要なものは、即実施し、また、当該年度の修繕計画に基づき修繕を実施した。	6	・法定点検の実施漏れが1件もない。 ・日報を遅滞なくきちんと残している。 ・修繕を要する箇所のリストを作成し、現在の状況を把握している。	
16	安全の確保	建物・設備等が安全に利用できるような状態が保持されているか。	4	3	3	事故防止のため、常に巡回点検を実施した。	3	仕様書や指定申請時の提案内容が適正に実施されている。	
17	清掃・衛生・美観維持	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。市の指定管理施設にふさわしくないチラシやパンフレットの陳列、ポスター掲示等はないか。	4	4	4	その都度、実施した。	3	・利用者が快適に利用できる状態が保持されている。 ・指定管理施設にふさわしくないチラシやパンフレット、ポスター掲示がない ・ゴミの分別がされている	
18	備品の管理	備品が適切に管理されているか。	2	1	1	適正に管理した。	1	備品が損傷・滅失することなく、適正に管理されている。	
19	持ち込み物品等の管理	持ち込み物品等が適切に管理されているか。 （例：持ち込み物品等管理簿、表示 等）	2	2	2	管理簿をもとに適切に管理した。	1	持ち込み物品管理簿と現地に配置している物品が概ね一致しており、物品も適正に管理されている。	
20	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告、手続き等を行っているか。	2	1	1	法令、仕様書等に基づき適正に実施した。	1	法令、仕様書、指定申請時の提案を概ね適正に実施している。	
21	個人情報保護	個人情報保護に関する規定が整備されているか。個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じているか。	2	1	1	個人情報保護に関する規程に基づき適正に管理を実施した。	1	法令、仕様書、指定申請時の提案を概ね適正に実施している。	
小計			26	20	20		16		
Ⅵ 雇用及び地域経済への配慮									
22	雇用・労働条件への配慮	労働基準法等の労働関係法令、郡山市公契約条例等の順守がなされているか。労働条件への配慮は十分か。	3	2	2	指定管理申請時の提案内容通り法令を遵守するとともに、労働条件の配慮を行った。	2	指定申請時の提案内容通りの雇用・労働条件となっている。	
23	地域経済への配慮	計画通りに市内からの職員採用を行っているか。再委託は計画通り適正に行われているか。市内事業者への再委託を行っているか。	3	2	2	市内からの職員採用を行うとともに、再委託に関して適正に実施した。	2	地元からの雇用、地元企業への発注が指定申請時の提案内容通りの内容となっている。	
小計			6	4	4		4		
Ⅶ その他									
24	活動指標	設定した指標の目標値（開場日、提案事業における来場者参加型イベント数）を達成しているか。	2	1	1	熊の出没、台風による臨時休場あり	1	97.50%	
25	成果指標	設定した指標の目標値（畜産を通じた憩いとふれあいの場の提供（入場者数））を達成しているか。	2	1	1	熊の出没、台風による臨時休場あり	0	74.70%	
26	指定管理業務への姿勢	積極的な管理運営、市に協力的であるか。地域や民間事業者と円滑な関係を構築しているか。	2	2	2	指定管理者としての業務を積極的に行うとともに、けやき祭りやつるりんご祭りに参加するなど地域との関係を円滑に進め、また、市園芸畜産振興課が事務局を務める「ふれあい体験農園」にも参加し、市に協力をした。	1	市に協力的であり積極的な管理運営が行われている。地域行事に職員が参加するなど円滑な関係を構築している。	
小計			6	4	4		2		
合 計 点			100	74	74		62		

実 績						
	令和元（2019）年度	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	合計
指定管理料（千円）	79,435					79,435
利用料金収入（千円）	12,694					12,694
利用者数（人）	75,440					92,129
二次評価 （市の評価）	C					
備 考	・7月11日（木）～7月31日（水）、熊被害のため、10月13日（日）台風19号のため臨時休場					

サ ー ビ ス 向 上 対 策
公益財団法人郡山市文化・学び振興公社と連携し、「親子流星観察体験」や「親子水ロケット製作打ち上げ体験」等新規事業の実施
郡山市観光協会「アンバサダー」や郡山市観光課「郡山カメラ倶楽部」と連携しSNS等を活用してPRの実施
こおりやま広域連携中枢都市圏「圏域内住民相互交流促進事業」であるマル得チケットへの参加



評価	点数	評価内容
B	74	【総合評価（評価できる点等）】 指定管理者として「市民サービスの向上」及び「安全・安心なレクリエーション活動の場の提供」を目的に、オープン期間中、施設の天気状況・イベント情報・家畜の出産状況等をウェブサイトで発信を行う等、分かり易く親しみのもてる施設紹介を心掛け、利用者の確保に努めた。また、（公財）郡山市文化学び振興公社ふれあい科学館と連携し、「親子流星観察体験」や「親子水ロケット製作打ち上げ体験」等、新規事業の開催にも積極的に取り組んだ。 施設の維持管理等においては、オープン以来25年を経過していることから、必要の都度、速やかに修繕を行い、利用者の安全・安心に努めた。 【次年度に向けて改善が必要な点】 今後は「お客様目線」にたった事業や集客、当牧場自家製100%の生乳を使ったソフトクリームをPRし、看板やチラシなどにも反映させ牧場ブランドとして定着するようにしていきたい。また、市内畜産農家の減少に伴い、頭数確保が困難になってきているが、預託放牧事業については、畜産農家に直接訪問し、預託農家件数の増及び頭数確保に努めていくことが必要と考えている。

評価	点数	評価内容
C	62	【総合評価（評価できる点等）】 指定管理期間1年目の年度であったが、引き続きの指定管理であり、協定書、仕様書に基づき適正な管理運営が行われていた。 屋外の施設が主であり、利用者数の増減には天候の影響を大きく受けるが、畜産振興センターの特性を活かした各種提案事業の実施や積極的なPRに取り組んでいる。 【次年度に向けて改善を望む点】 ○動物飼育、食品製造等特別な技術を要する職員の計画的な養成。 ○こおりやま広域連携中枢都市圏向けPRなどPRの更なる強化。

改善のための行動計画
【前年度の指摘事項】
【改善対応状況】